



明大をあとに ～明大に育てられて～

向殿 政男

人生のほとんどにあたる 58 年間、私は明治大学に育てられました。明治大学付属明治中学に入学したのが 1955 年、その後の中学・高校で 6 年間、大学・大学院で 9 年間、教員になって 43 年間、本当に長い間、明治大学の水と風の中で生活してきました。その間、経済的にも、精神的にも、安定してここまで過ごすことができ、息子 3 人を無事に育て上げて独立させ、現在でも夫婦ともども健康に過ごせているのは、みな、明治大学のお陰です。深く、心から感謝をしています。

私は、明治大学の学風が大好きです。明治大学の良さは、何といたってもその自由さです。そして、どんなことがあってもへこたれないで前進する、お互いの個性と多様性を認め合って尊重する、人間力を持った人柄のよい人々が多い、等々という事、更に、権利自由、独立自治の建学の精神にあると思います。

ゼミの卒業生はゆうに 400 人を超えました。実社会で大活躍をしている人、私より先に定年を迎えた人、中には大学の教員になっている十数人も含めて、私の定年後も、みなでOB会を続けてくれるとの事です。まったく、教師冥利に尽きます。

長い間、誠にありがとうございました。これまで温かく見守り、育てて頂いた明治大学の教職員の皆様、校友の皆様に対して、深く感謝申し上げます。当面は、校友会に顔を出すことになると思いますが、これからも明治大好き人間として生きて行きますので、どうぞ、よろしく願いを致します。

ここに、明治大学を卒業して、これから、また、新しい人生を始めます。